

## 宮城県民会館・宮城県民間非営利活動プラザ複合施設

## 新築設計業務公募型プロポーザル

## 参加申込書・提案書作成要領

## 1 参加申込書

## (1) 参加申込書(様式1)

## イ 「参加申込者」欄について

- (イ) 参加申込者は、実施要項 Ⅲ「1 参加申込者の資格要件」を満足する建築士事務所名を記載して下さい。

## (2) 設計チーム・設計事務所 資格・業務実績等説明書(様式2)

## イ 「参加申込者」欄について

- (イ) (1) イに同じ。

## ロ 【設計事務所】「一級建築士事務所登録」「管理建築士(一級建築士)」欄について

- (イ) 参加申込者である一級建築士事務所の登録番号、登録年月日及び有効期限を記入すること。  
 (ロ) 当該事務所の管理建築士の一級建築士登録番号、登録年月日及び氏名を記入すること。

## ハ 【設計事務所】「設計業務実績」欄について

- (イ) 設計業務実績は、一つの施設についての基本設計と実施設計の両方を行った場合を1件とします(一つの施設についての設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれている場合は、両方を記載(添付書類共)すること)。  
 (ロ) 改修工事(耐震補強工事を含む。)及び模様替工事の設計業務は、今回の設計業務実績とはしません。  
 (ハ) 設計業務実績については、実績A及び実績Bについて、当該事務所が委託契約等を締結した設計業務のうち平成13年(2001年)4月1日以降に完了し、成果物の引渡が完了したものを記入すること。

(ニ) 記入上の留意事項については、以下のとおりとします。

- a 業務委託名称欄には、その設計業務の業務名称を記入すること。  
 b 一つの施設についての設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれている場合は、業務委託名称及び履行期間については、上下2段にそれぞれ記入することができる(設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれていない場合は、1段のみの記入で可)。  
 c 工事種別欄には、新築、増築、改築のいずれかを記入すること。  
 d 規模欄には、実績Aについては座席数、実績Bについては延べ面積(m<sup>2</sup>)と公共施設の専用部分の合計面積(m<sup>2</sup>)を記入すること。  
 e 区分欄には、以下の区分のいずれかを記入すること。

## 【実績A】劇場、音楽堂、文化ホール

- I : 1,500席以上の固定席を単体で有するもの  
 II : 1,000席以上の固定席を単体で有するもの  
 III : 500席以上の固定席を単体で有するもの

## 【実績B】公共施設を含む複合施設※

※共用部分を有せず、それぞれの用途が独立して運用できるものを除く

- I : 延べ面積10,000m<sup>2</sup>以上かつ公共施設の専用部分の合計が3,000m<sup>2</sup>以上  
 II : 延べ面積5,000m<sup>2</sup>以上かつ公共施設の専用部分の合計が2,000m<sup>2</sup>以上  
 III : 延べ面積3,000m<sup>2</sup>以上かつ公共施設の専用部分の合計が1,000m<sup>2</sup>以上

- f 設計業務実績の変更は認められません。

## ニ 【設計チーム】「専門分野の技術資格」「CPD単位取得実績」欄について

- (イ) 管理技術者予定者及び各主任担当技術者予定者について、それぞれ氏名及び所属事務所・役職を記入すること。
- (ロ) 「専門分野の技術資格」欄は、管理技術者予定者及び各主任担当技術者予定者について、資格の名称、登録番号及び登録年月日を記入すること。
- (ハ) 「CPD単位取得実績」欄については、以下のとおりとします。
  - a 建築CPD運営会議（事務局：（公財）建築技術教育普及センター）を構成する各団体が主催した講習会等で、参加申込締切日から過去1年以内に発行されたCPD単位取得証明書等に記載されたCPD（継続能力/職能開発）の単位について記入すること。
  - b CPDの単位取得の証明期間の末日は、参加申込締切日から過去1年以内とする。
  - c CPDを取得した団体の名称、当該団体の推奨単位数、当該団体での取得単位数及び当該取得単位数を当該団体の推奨単位数で除した値（%）を記入すること。
  - d 推奨単位数は、制度（参加申込者独自の制度及び推奨単位を定めていない制度を除く。）を定めている当該団体が示す値とすること。

## ホ 【設計チーム】「設計業務実績」欄について

- (イ) 設計業務実績は、一つの施設についての基本設計と実施設計の両方を行った場合を1件とします（一つの施設についての設計業務委託が基本設計と実施設計に分かれている場合は、両方を記載（添付書類共）すること）。
- (ロ) 改修工事（耐震補強工事を含む。）及び模様替工事の設計業務は、今回の設計業務実績とはしません。
- (ハ) 設計業務実績については、実績A及び実績Bについて、平成13年（2001年）4月1日以降に完了し、成果物の引渡が完了したものを記入すること。
- (ニ) 記入上の留意事項については、以下のとおりとします。
  - a 記入上の留意事項については、（2）ハ（二）に準じる。
  - b 立場欄には、管理技術者、主任担当技術者、担当技術者等を下記の例により記入すること。
    - ・ 管 : 管理技術者
    - ・ 主 : 主任担当技術者
    - ・ 担 : 担当技術者

## (3) 内容を証明する書類

### イ 【設計事務所】事務所登録・資格・実績等を証明する書類について

- (イ) 一級建築士事務所登録欄、管理建築士（一級建築士）欄及び設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類を必ず添付すること。
- (ロ) 記載した内容を証明する書類は、以下のものを参考とすること。
  - a 一級建築士事務所登録を証明する書類
    - ・ 登録通知書等
  - b 管理建築士（一級建築士）の資格を証明する書類
    - ・ 一級建築士の免許状その他の証明書の写し
  - c 設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類
    - ・ 契約書の写し
    - ・ 当該契約に係る物件の図面（設計概要が判別できる程度のもの）等

### ロ 【設計チーム】資格・CPD単位取得実績・実績等を証明する書類について

- (イ) 専門分野の技術資格欄、CPD単位取得実績欄及び設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類を必ず添付すること。
- (ロ) 記載した内容を証明する書類は、以下のものを参考とすること。
  - a 専門分野の技術資格欄に記載した内容を証明する書類
    - ・ 各資格の免許状その他の証明書の写し

- b CPD単位取得実績欄に記載した内容を証明する書類
  - ・ 各団体又は建築CPD運営会議が発行するCPD単位取得証明書等の写し（ホームページ等の画面の印刷は不可とする）
- c 設計業務実績欄に記載した内容を証明する書類
  - ・ 契約書の写し
  - ・ 当該契約に係る物件の図面（設計概要が判別できる程度のもの）
  - ・ 建築士法第24条の4に基づく帳簿の写し
  - ・ 管理技術者、主任担当技術者等の通知書の写し 等

**（４）提出部数** 1部

**（５）その他**

証明書類の内容確認の結果、設計業務実績が記載内容のとおりと認められない又は確認できない場合は、その部分の記載を修正又は削除して評価します。

## 2 提案書

**（１）コンセプト及び業務実施方針（様式3）**

基本理念及び基本方針※を踏まえた施設整備の考え方、業務への取組体制、設計チームの特徴、利用者ニーズの収集・反映方法、特に重視する設計上の配慮事項（様式4-1～4-5に記載する内容を除く）、その他の業務実施上の配慮事項について記載してください。

※仙台医療センター跡地における県有施設の再編に向けた基本構想（宮城県民会館及び宮城県民間非営利活動プラザの集約・複合化）

**（２）技術提案書（様式4-1～4-5）**

「宮城県民会館・宮城県民間非営利活動プラザ複合施設新築設計業務 計画概要書」（別添3）を基に、実施要項 IV 2（4）技術提案を求める評価テーマの課題1～5について提案してください。

**（３）提案書作成上の留意事項**

提案書の作成には、以下の事項に留意してください。

- ① 提案書は、コンセプト及び業務実施方針（様式3）についてA3判横1枚、技術提案書（様式4-1～4-5）についてそれぞれA3判横1枚とし、各13部を提出してください。
- ② 説明文字の大きさは、10.5ポイント以上の大きさ、図中の文字は8ポイント以上の大ききで作成してください。また、各提案には、カラーコピーを用いても構いません。
- ③ 提案書の各用紙右上に幅50mm、高さ20mm以上の余白を設けてください。
- ④ 提案書は、文章での表現を基本としますが、文章を補完するための必要最小限な視覚的表現は構いません。
- ⑤ 視覚的表現については、具体的な建物の設計ではなく、イメージや模式的な表現としてください（「参考 視覚的表現のイメージ」参照）。
- ⑥ 提案書の提出者（「設計チーム」の各構成員が所属する参加申込者以外の事務所、協力事務所を含む。）を特定することができる内容の記述（具体的な社名（組織名）、技術者名、過去に設計した建築物の名称、過去に受注した設計業務の名称等）を記載することは認められません。

### **3 参考見積書**

#### **(1) 作成上の留意事項**

参考見積書は、「建築設計業務委託仕様書（案）」（別添4）に基づき、「参考見積書」（参考様式1）に記載してください。

#### **(2) 提出部数** 1部